

先輩 インタビュー

Q:入社動機は？

A: 私は福島県浅川町の隣町、棚倉町で生まれ育ちました。

高校での就職活動で当社に興味を持ち、企業見学に参加したのがきっかけです。

初めて踏切しゃ断機の製造現場を見学して、今まで何気なく見ていた鉄道関係に興味を持ち、自分も人の生活に関わるモノの製造に携わりたいと思い、入社を決意しました。



2012年度入社

製造部システム製造課

Q:担当している業務

A: 私が所属しているシステム製造課は、主に組立・配線作業を行っています。製造業と聞くと機械を使い、ライン作業のイメージがありますが、当社は製品ひとつひとつを間違いのないよう手作業で作り上げていきます。製作期間も長いと3か月かかるものもあります。どのように作業すれば効率よく品質の良い製品ができるか試行錯誤の毎日ですが、間違いがないよう確認を行い、安心ある製品の製造をしています。



Q: やりがい・うれしかったこと

A: たくさんの種類の製品があるため、製品ごとに知識やノウハウが必要となります。それらを駆使し、一つの製品を組み上げていくことが、やりがいに繋がります。最初は中々うまくいきませんが、何度も繰り返し挑戦していくことで、経験を積み、一人でできるようになったときはすごく達成感がありました。

余談になりますが、私には3歳の息子がいます。最近、踏切の近くを通ると、「あのカンカンはパパが作ったの？」と聞かれ「そうだよ」と答えると満面の笑みを浮かべてくれます。そういった、人の生活に欠かせないモノを製造するというのが、やりがいを感じられ自分の仕事が誇りになりました。

Q: 学生へメッセージ

A: 最初はわからないことでいっぱいです。見るもの聞くこと等、初めてなことばかりで不安もあると思います。しかし、意外となんとかなるものです。私は工業高校を卒業したわけではなく、不安もありましたが、周りの先輩方の指導もあり、スムーズに仕事を覚えることができました。

ロボット製造やライン作業での大量生産が主流になっている世の中で、当社は人の手でモノをつくる「スペシャリスト」になれる会社です。そういった環境があることを視野にいれて何事にも挑戦してください。

